三十四　けら

山多のりをまぜけり　蒸入きも

手草何也も合せ煎じ領へ

菜ふハ葉乃粟　ひらにて食て

もの弱ことハ付よ　よまひの補もとも

せてこまそ付よ

三十五　てんぐ吹ん鷹

胡椒粉　桂心粉　手草粉　各二分食て

付よ

つゝそ領へ

三十六　ちゑこと云病